

第6学年 理科 年間指導計画 (シラバス)

教科目標

(1) 生物とその環境では

生物の体のつくりと働き及び生物と環境とを関係付けながら調べ、見いだした問題を多面的に追究する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、生物の体の働き及び生物と環境とのかかわりについての見方や考え方を養う。

(2) 物質とエネルギーでは

水溶液、物の燃焼、電磁石の変化や働きをその要因と関係付けながら調べ、見いだした問題を多面的に追究したりものづくりをしたりする活動を通して、物の性質や働きについての見方や考え方を養う。

(3) 地球と宇宙では

土地のつくりと変化の様子を自然災害などと変化のきまりについての見方や考え方を養う。

学習計画

月	学習すること	学習のねらい	時間
4	理科の広場 わたしたちの地球	・地球上で人間を含めた生き物がどのような生活をしているかがわかり、これからの学習に見通しをもつ。生きていくために必要な物を考えて次の人体の学習につなげることができる。	2
5	1. ものが燃えるとき ・ものの燃え方と空気 ・ものが燃えたときの空気の 変化 気体検知管の使い方 ・酸素の集め方	・ものの燃焼と空気の変化を関係づけ、ものの燃焼のしくみについての見方や考え方もつことができる。 ・植物体が燃えるときには、空気中の酸素が使われて二酸化炭素ができることがわかる。	10
6	2. ヒトや動物の体 ・食物の消化と吸収 ・呼吸 ・血液のはたらき ・かん臓とじん臓	・ヒトや動物の体のつくりやはたらきに興味をもち、消化・吸収、呼吸、循環などはたらきを進んで調べようとする。 ・人や他の動物の体内には様々な働きをもつ臓器が存在することや血液の循環には心臓、尿の生成には腎臓が関係していること、臓器の名称と体内における位置をとらえるようにすることができる。	10
	私たちの地球(1) 3. 生物とかんきょう ・生物と食物(養分) 葉の中でんぶん調べ方 ・生物と水	・生物のはたらきを多面的に追究し、生物が周囲の環境の影響を受けたり、かかわり合ったりして生きているという見方や考え方もつことができる。	12

1	<ul style="list-style-type: none"> ・上皿てんびん 	<ul style="list-style-type: none"> ・てんびんのしくみと上皿てんびんの使い方を 知ることができる。 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・電気の利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・手回し発電機などを使い，電気の利用の仕方を 調べ，電気の性質や働きについての考えをもつこ とができる。 	12
3	<p>わたしたちの地球（2）</p> <p>8．自然とともに生きる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物とのかかわり ・豊かな自然を守るために 希望をもって未来へ <p>理科の広場 地球の未来に向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒトとほかの生物の活動や自然とのかかわりに 興味をもち、自然界のつながりを進んで調べよう とする。 ・ヒトの活動や自然界のつながりを資料などで調 べたり、これまで学習したことをまとめたりする ことができる。 	6 1
	合計授業時数	105時間	